

近年の気温変動にも対応！

肥料配合とパッケージを刷新した『ポテトバッグ』

2024年12月19日（木）から全国で新発売

カルビーポテト株式会社（本社：北海道帯広市、代表取締役社長：田崎 一也）と株式会社プロトリーフ（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐藤 崇嗣、以下プロトリーフ）は共同開発した『ポテトバッグ』を2024年12月19日（木）から全国のホームセンター、園芸店でリニューアル発売します。本商品は、袋で育てるじゃがいもの土シリーズ第4弾です。この発売に合わせて、栽培用種芋『ぼろしり』も同日より順次発売いたします。



◆商品特長

『ポテトバッグ』は、「未来を担う次世代の子どもたちに、じゃがいもや土に触れる機会をつくりたい」というカルビーポテトとプロトリーフの想いから開発がスタートしました。約3年の開発期間を経て、2021年12月に発売して以来大きな反響をいただいていることから、今年には近年の気温変動も考慮し肥料配合を改良。さらにリニューアルしたことが分かるよう黄色のパッケージで装いも新たに発売する運びとなりました。肥料の溶出スピードを調整することで、より近年のじゃがいも栽培に適するようになりました。

◆栽培用種芋『ぼろしり』とは

栽培用種芋『ぼろしり』は、カルビーポテトが10年以上かけて開発したオリジナルのじゃがいも品種です。切らずにそのまま植えつけるのに適したサイズを揃えました。カルビーポテトではこの商品で初めてホームセンターでの販売に取り組みます。

カルビーのオウンドメディア「じゃがいも Diary」にて、『ぼろしり』に関する記事を掲載しています。下記 URL よりご覧ください。

■じゃがいも Diary : <https://www.calbee.co.jp/diary/>

◆袋で育てるじゃがいもの土『ポテトバッグ』とは

じゃがいものプロフェッショナルカンパニーであるカルビーポテトと、園芸用土の販売でトップクラスのシェアを誇るプロトリーフが共同開発しました。初期生育に必要な元肥もすでに配合されているため、種芋の「ぼろしり」をそのまま植えて水やりをするだけで初心者でも手軽にじゃがいも栽培をスタートできます。培養土には軽くて持ち運びのしやすいココヤシガラやハスクチップなどを採用し、種芋を植えつけ、水やりをするだけで誰でも手軽に収穫までお楽しみいただけます。加えて100%植物原料由来なので栽培後の土は燃えるゴミとして廃棄することができます(※)。じゃがいもの育ちが良だけでなく、地球環境にも配慮した商品です。 ※自治体によって異なりますのでご確認ください。

【商品概要】

商品名：栽培用種芋『ぼろしり』

内容量：2 個入り

価格：オープン（想定価格：税込 250 円前後）

発売日/販売エリア：2024 年 12 月 19 日（木）／全国のホームセンター、園芸店

商品名：栽培用種芋『ぼろしり』

内容量：6 個入り

価格：オープン（想定価格：税込 500 円前後）

発売日/販売エリア：2024 年 12 月 19 日（木）／全国のホームセンター、園芸店

商品名：袋で育てるじゃがいもの土『ポテトバッグ』

内容量：12 リットル

価格：オープン（想定価格：税込 1,000 円前後）

発売日/販売エリア：2024 年 12 月 19 日（木）／全国のホームセンター、園芸店

※実際の発売日は販売店によって多少遅れる場合がございます。

※店舗によっては、お取扱いのない場合や、売り切れで販売終了の場合がございます。

■プロトリーフ ホームページ：<https://protoleaf.co.jp/>

【育成イメージ】

●外側



●内側



本件に関するお問い合わせ先

カルビーポテト株式会社 人事総務課 広報チーム 倉ヶ市
代表番号：0155-62-2200 FAX：0155-62-5165
E メールアドレス：press@calbee-potato.co.jp
HP：https://www.calbee-potato.co.jp/

株式会社プロトリーフ 広報課 平田
代表番号：03 -3769 -2828 FAX：03 -3769 -2829
E メールアドレス：info@protoleaf.co.jp
HP：https://www.protoleaf.co.jp/